



一生懸命のことば

「他の月にあるのに6月がないのは、何でしょう？」というクイズが好きで、よく子供たちに出題していました。答えは「祝日」なのですが、去年から12月も祝日のない月となってしまい、このクイズは残念ながら使えなくなってしまいました。

さて、6月に祝日はありませんが、「時の記念日」（6月10日）という記念日があります。今から30年ほど前に、セイコーという時計の会社が、時の記念日に合わせて「1秒の言葉」という詩を放送しました。

1秒の言葉

「はじめまして」 この一秒ほどの短い言葉に、一生のときめきを感じることもある。

「ありがとう」 この一秒ほどの短い言葉に、人の優しさを知ることもある。

「がんばって」 この一秒ほどの短い言葉に、勇気がよみがえってくることもある。

「おめでとう」 この一秒ほどの短い言葉に、幸せにあふれることもある。

「ごめんなさい」 この一秒ほどの短い言葉に、人の弱さをみることもある。

「さようなら」 この一秒ほどの短い言葉が、一生の別れになることもある。

一秒に喜び、一秒に泣く。一生懸命 一秒。

たった1秒の言葉が、人の心を傷付けることがあります。

でも、たった1秒の言葉で、心が温かくなることがあります。「おはよう」「いいね」「すごいね」「ドンマイ」「だいじょうぶ」「がんばって」……

今、南小学校の教育活動のステージは、「出会い・協力ステージ」です。このステージのめあては「ルールを守って仲良く生活しよう」、重点として「時刻を守る」「友達に親切にする」です。

南小の子供たちには、「一生懸命のことば」で、人と温かくつながっていける資質を身に付けて欲しいと願っています。

まずはあいさつから。

どんよりとした梅雨空が続きますが、それを吹き飛ばす「さわやかあいさつ」ができるよう、保護者の皆様にあっては、子供たちへの励ましや温かい声かけをよろしくお願いします。

(校長 上野 明彦)

